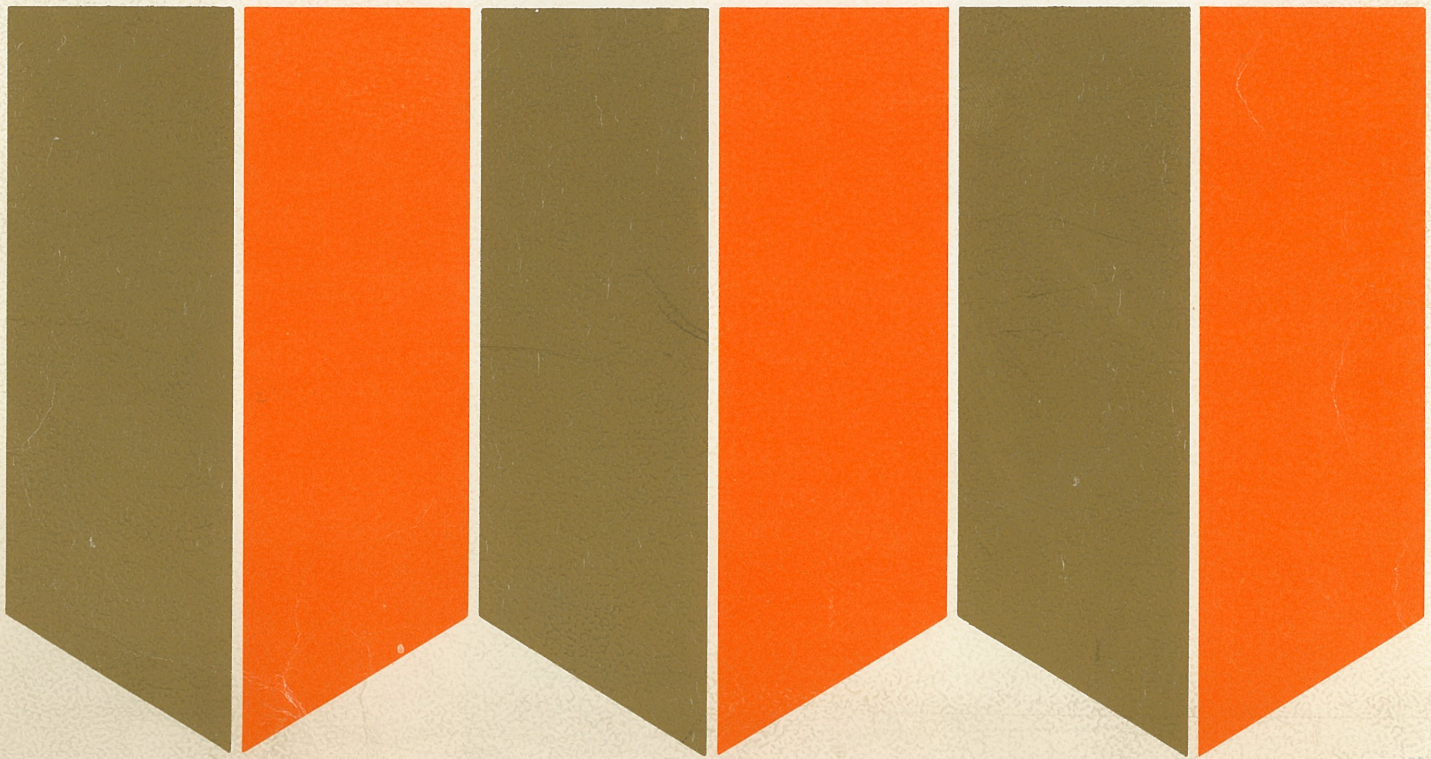




鎌倉商工会議所会館新築落成記念





ごあいさつ

本日は鎌倉市商工会議所会館新築工事落成につき、いさゝか御披露申し上げたく御案内申し上げましたところ、通産省・神奈川県・鎌倉市その他各界のこの工事につき絶大なる御協力・御支援を賜りました各位の御来臨を賜わり、盛大にこの催しをいたすことができましたことは、誠に光栄、且つ欣快に存する所であります。

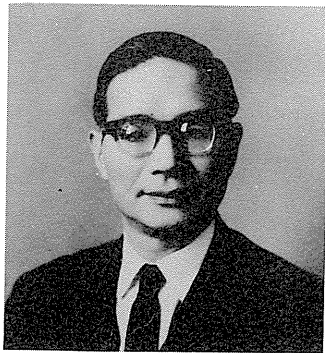
本会議所は、多年に渉り幾度か会館建設の計画が進められたのでありますが、用地難の為延引、今日に立至ったのでありますが鎌倉市の御配慮により42年11月、この好適の地を無償貸与せらるゝことに決定し、直ちに建設委員会を設置して着手いたしましたのでありますが、之が建設につきましては神奈川県御当局を始めとして鎌倉市地域事業各社、並びに会員各位の絶大な御協力・御支援を賜わり、設計には早稲田大学理工学部建築科武基雄研究室の優れた設計監理と株式会社藤田組の近代建築の優秀な技術施工その他工事関係者の誠実な施工によりこの鎌倉市にふさわしい姿で立派に完成されましたことはこの上ない喜びであり、深く深く感謝申し上げます。

茲に会議所関係者一同に代り心からの謝意を表すると共に、この会館を社会公共のお役に供すると共に、地域経済振興の拠点として努力することをお誓いして御挨拶といたします。

昭和44年7月

鎌倉商工会議所会頭

保谷千代松



鎌倉商工会議所会館の落成式にあたりお祝いのことばを申しあげる機会を得ましたことは、私の深く喜びとするところであります。

今日、わが国経済はあらゆる面で国際化の過程にあり、すべての企業に抜本的な近代化・合理化が強く要求されております。このときにあたり鎌倉商工会議所が会員をはじめ関係各位のご熱意とご努力によって近代的な商工会議所会館を建設され、経済活動の拠点を確立されましたことは鎌倉地域商工業の振興のために、まことに意義深いものがあり、ご同慶にたえません。どうかこのりっぱな会館の建設を契機としてなお一層活発な事業を展開され、鎌倉市の画期的な発展のため寄与されますことを心からお祈り申し上げまして私の祝辞といたします。

昭和44年7月25日

神奈川県知事

津 田 文 吾

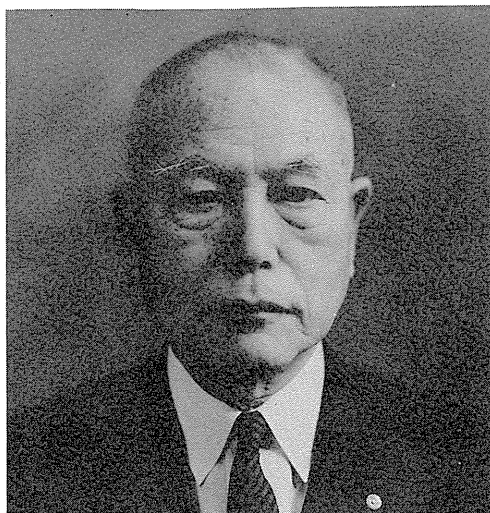


鎌倉商工会議所の会館が立派に竣工して、私もたいへんうれしく思います。

御成の山を背景にした近代的なこの建物は、鎌倉の商工業を発展させるため中枢的な役割りを果す殿堂として広く活用されることが期待されます。

このたびの会館建設に努力された方々に深く敬意を表するとともに、今後の健全な運営によって、ますます当市の商工業が伸展されますことを祈って祝辞といたします。

鎌 倉 市 長 山 本 正 一



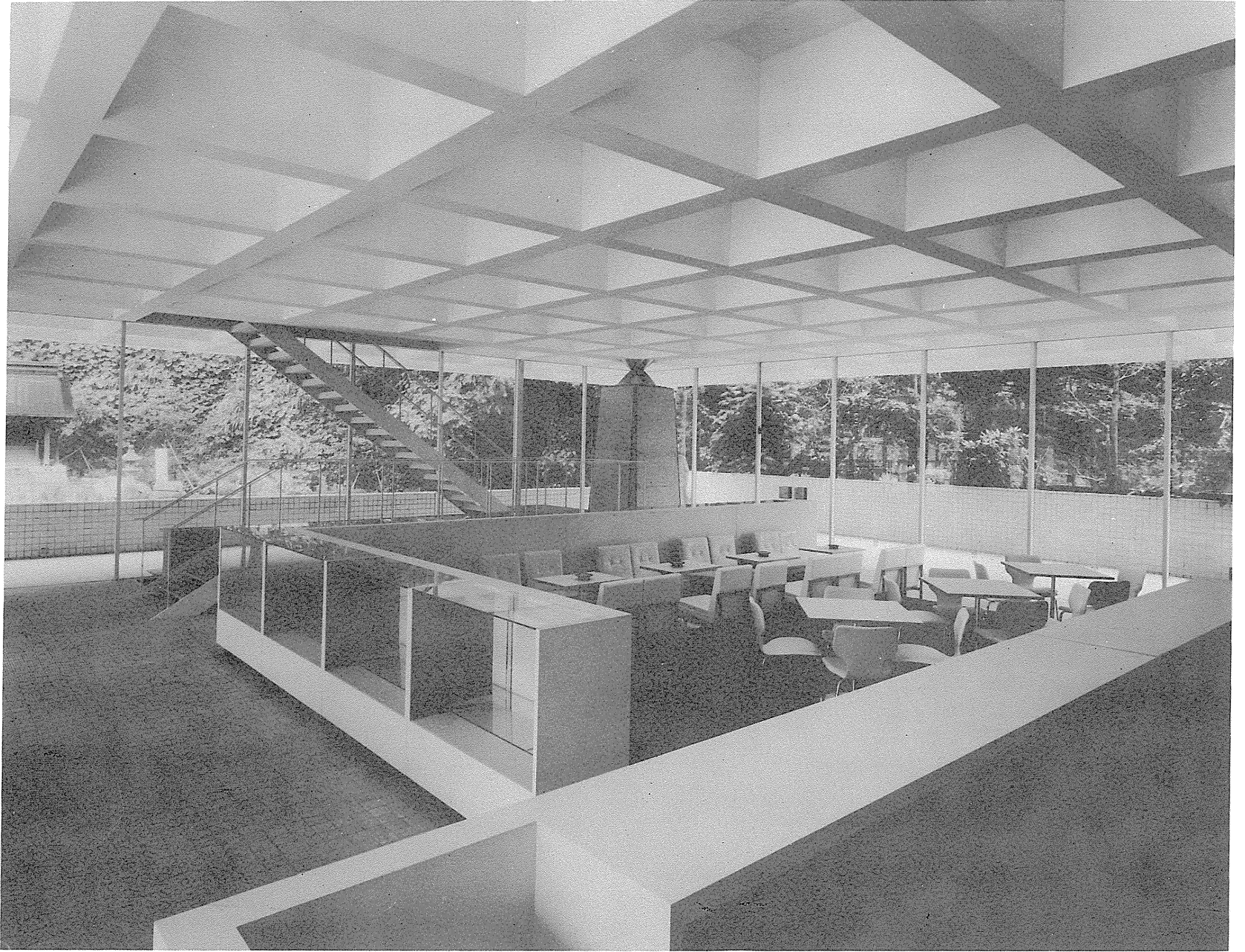
会 頭 保 谷 千 代 松

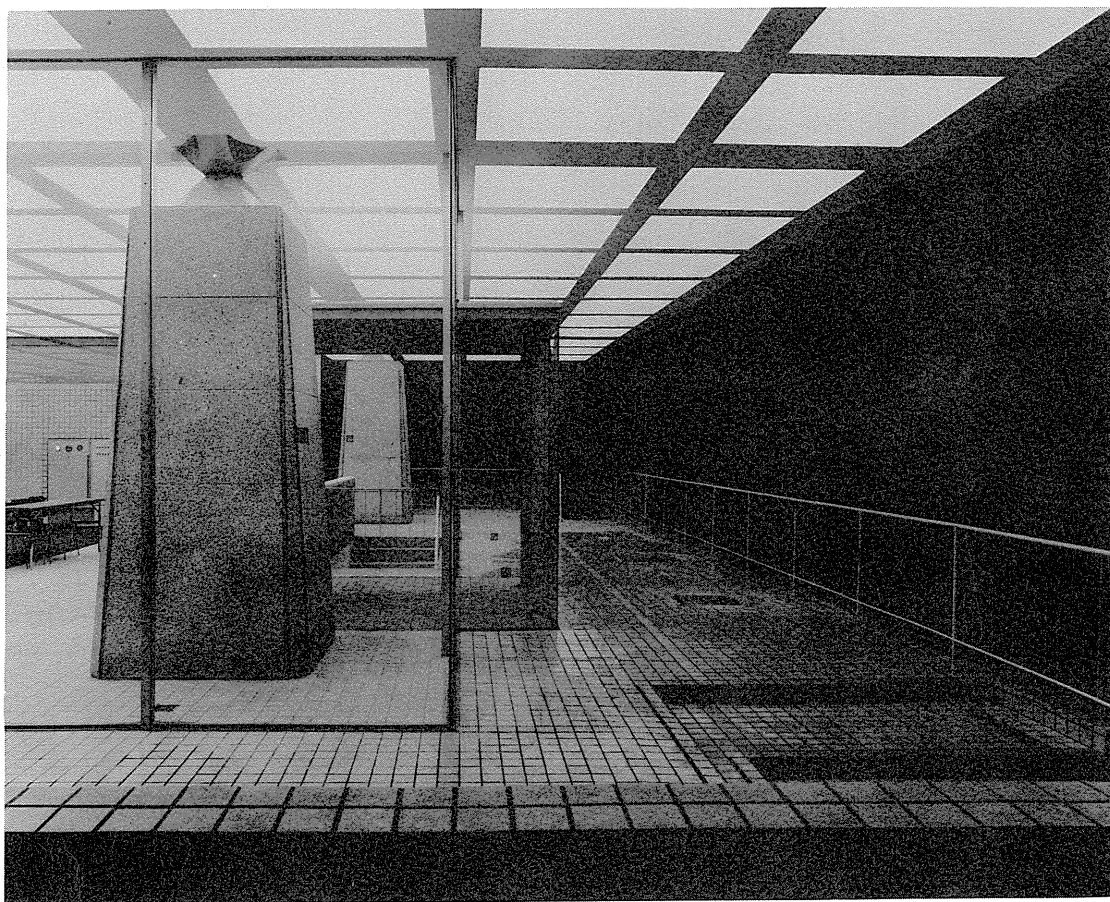


副 会 頭 今 村 武 雄

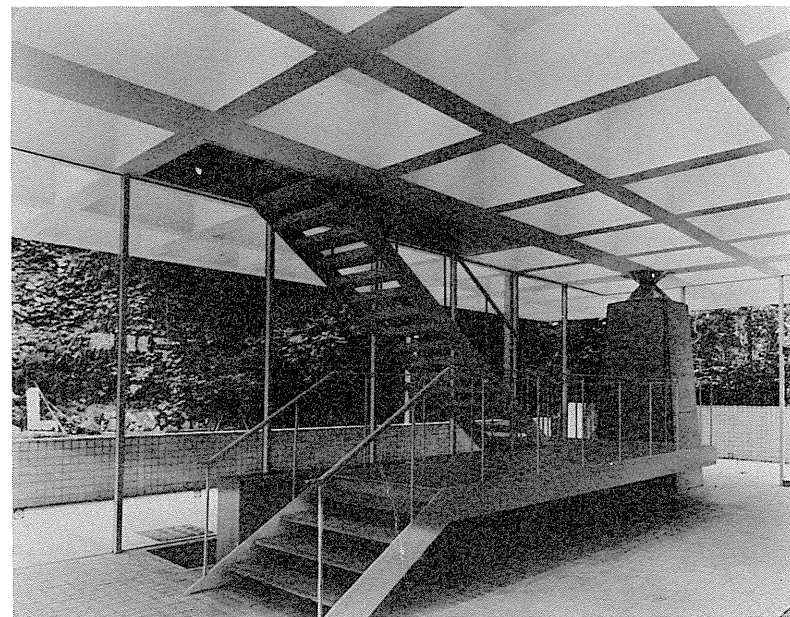


副 会 頭 竹 嶋 文 夫



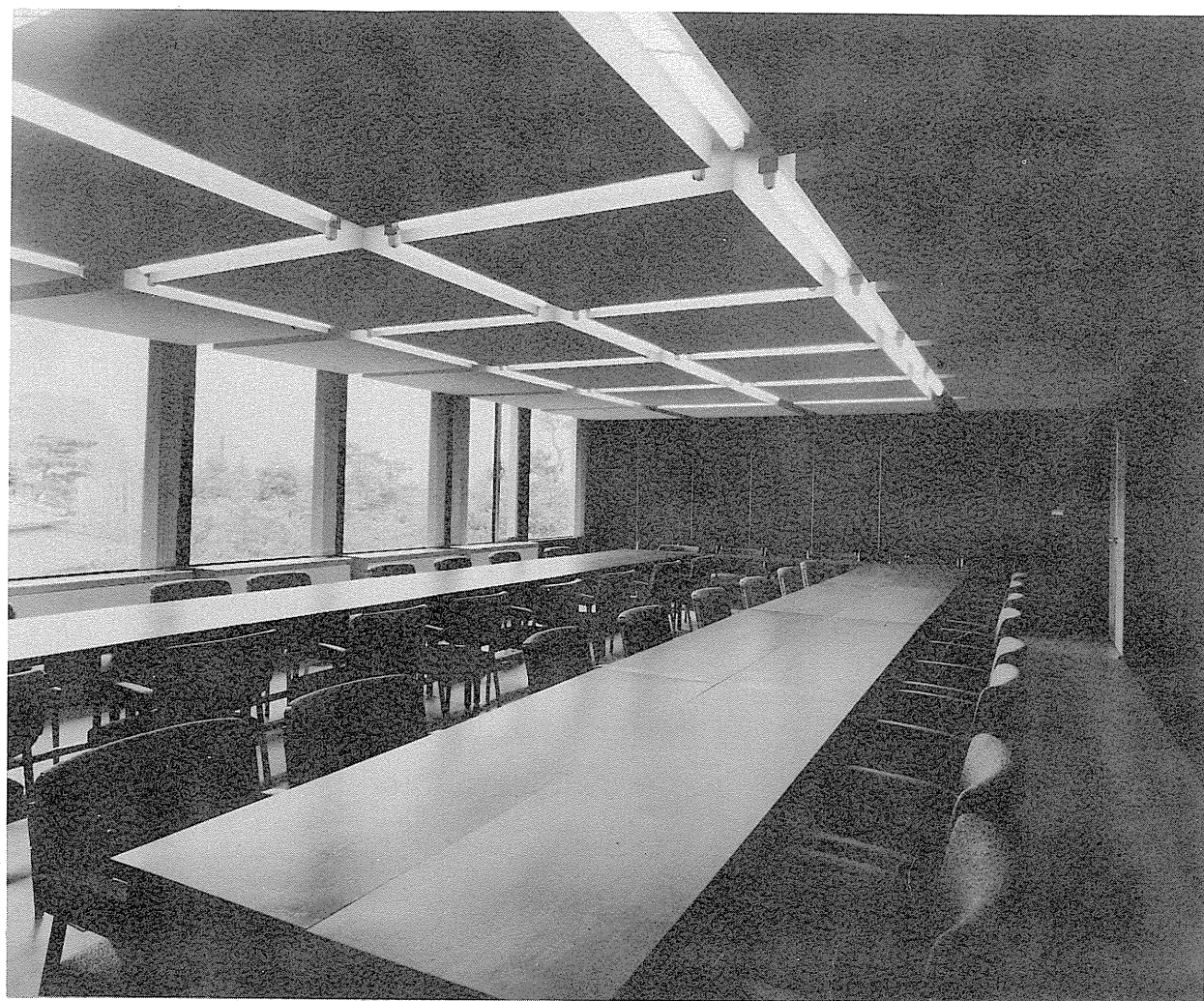
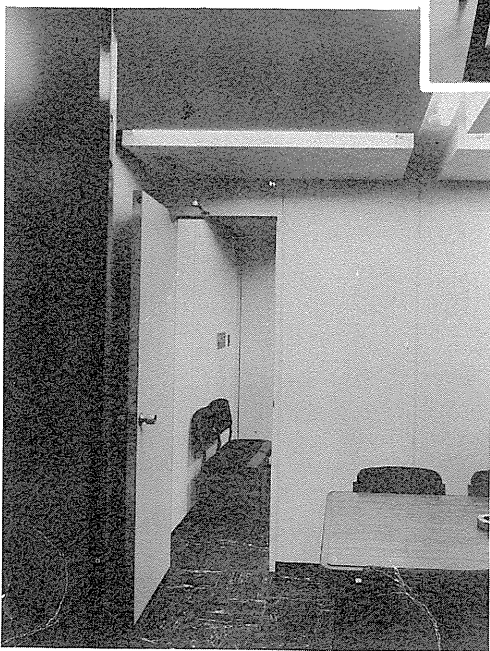


玄 関

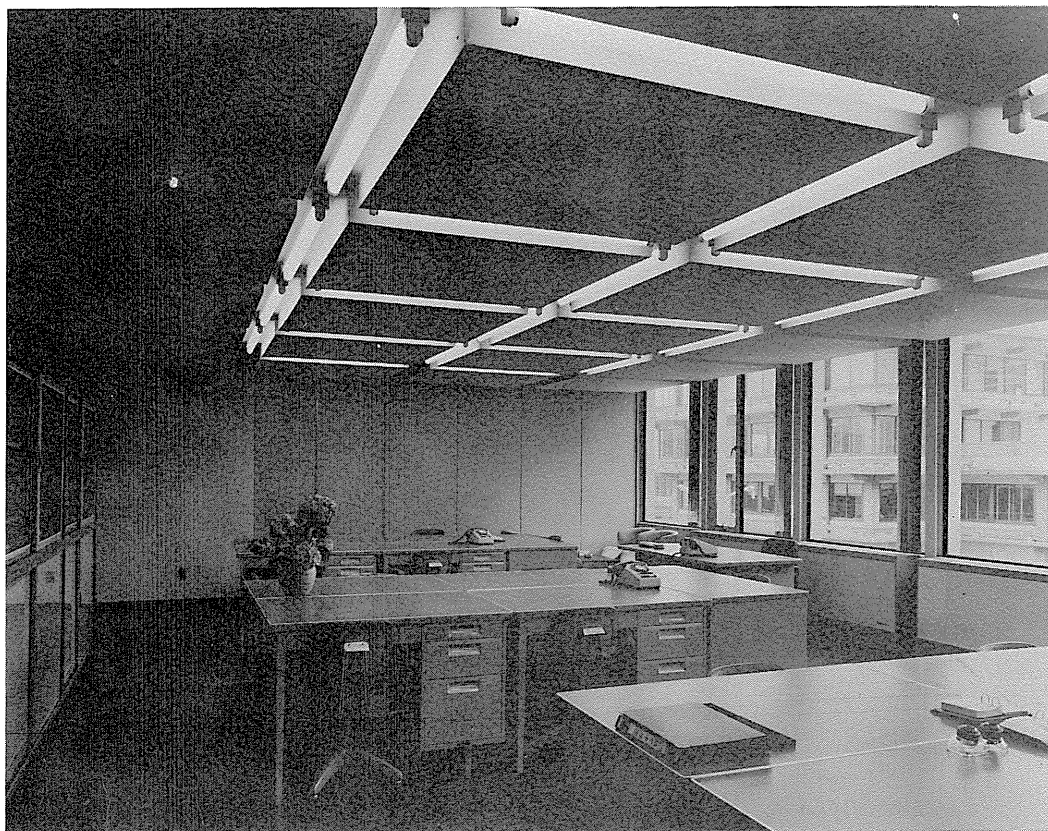


階 段

相 談 室

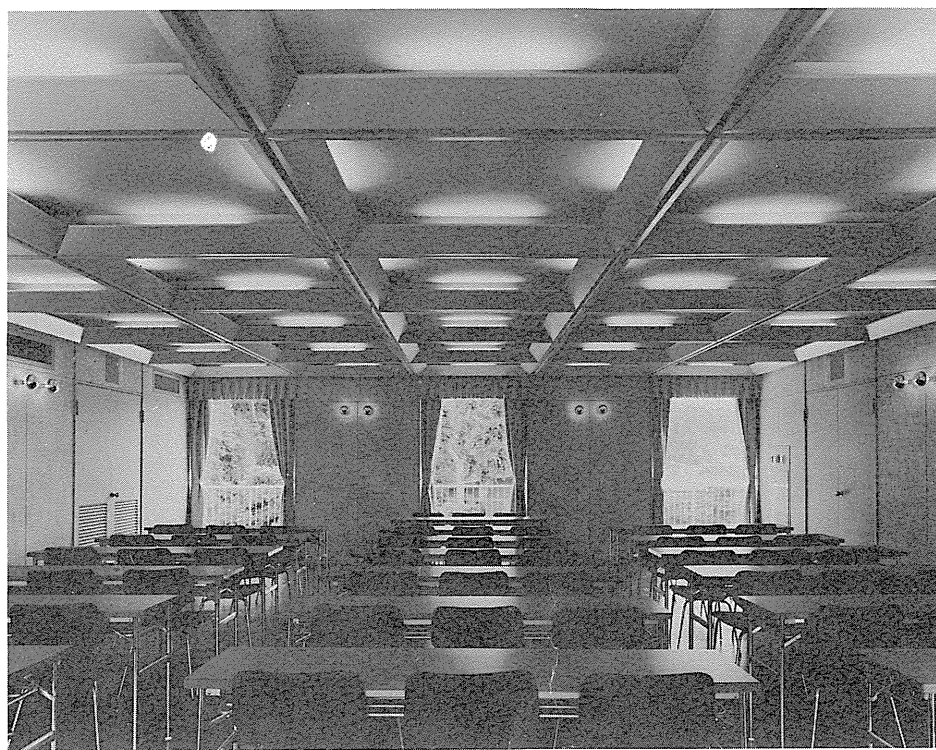


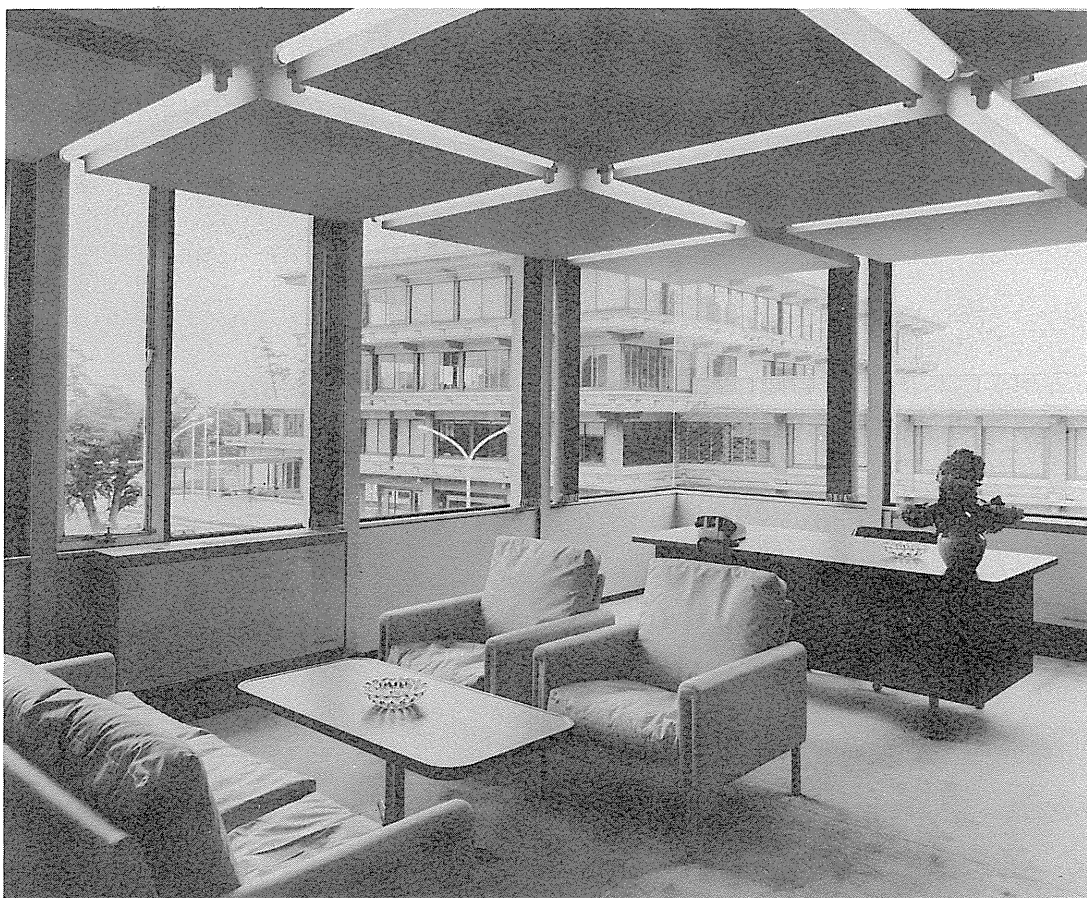
第 2 会 議 室



事務室

第3 会議室

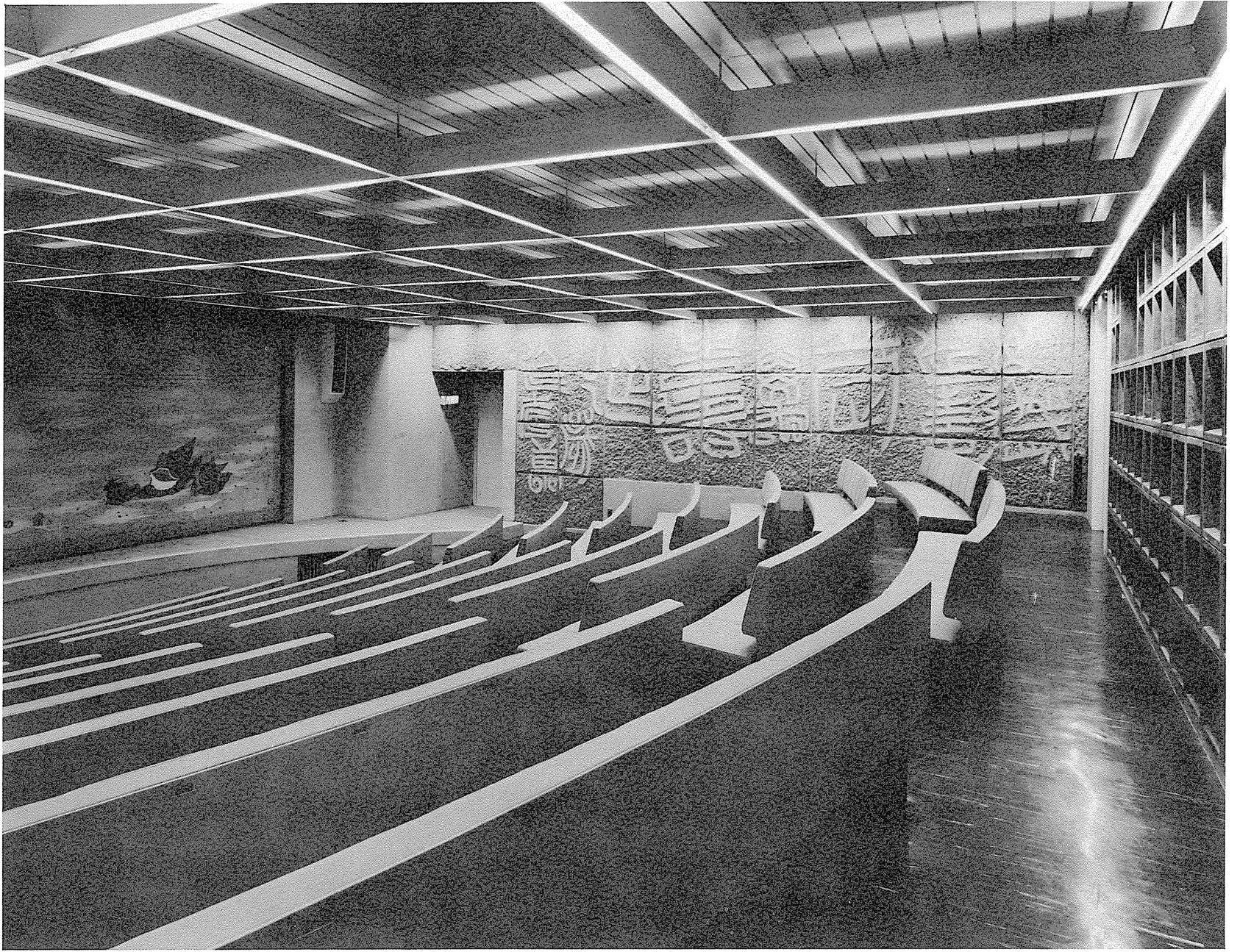




会 頭 室

談 話 室





ホ ー ル

工事概要

建築概要

建築位置 神奈川県鎌倉市御成町17番29号

面積	敷地面積	939.05m ²
	建築面積	411.29
	延床面積	1171.95
	内訳	
	地下1階	424.97
	地上1階	211.58
	2階	411.29
	3階	124.11

主要部高	3階パラベツト上端	G.L+9,990
	塔屋上端	G.L+12,590
	基礎底辺	G.L-7,250

主体構造 鉄筋コンクリート造(地下1階・地上1階)
鉄骨鉄筋コンクリート造(地上2階床)
鉄骨造(地上2・3階)

工期 着工 昭和43年9月26日
竣工 昭和44年6月3日

給排水衛生設備工事

上水地下受水槽	7 ton
雑排水地下水槽	1.5ton
汚水地下水槽	1.2ton
屋上高架水槽	3 ton
消火設備	屋内消火栓4ヶ 消火器11ヶ
ポンプ類	揚水ポンプ1ヶ・消火ポンプ1ヶ 汚物ポンプ2ヶ・雑排水ポンプ1ヶ
衛生陶器・水栓設備	一式
湯沸器	壁付瞬間湯沸器1ヶ・貯湯式湯沸器2ヶ
し尿浄化槽	神協型(低床式)170人
厨房設備	1階喫茶店

冷暖房設備工事

パッケージドエアコンディショナー	20RT 1台 10RT 1台
------------------	--------------------

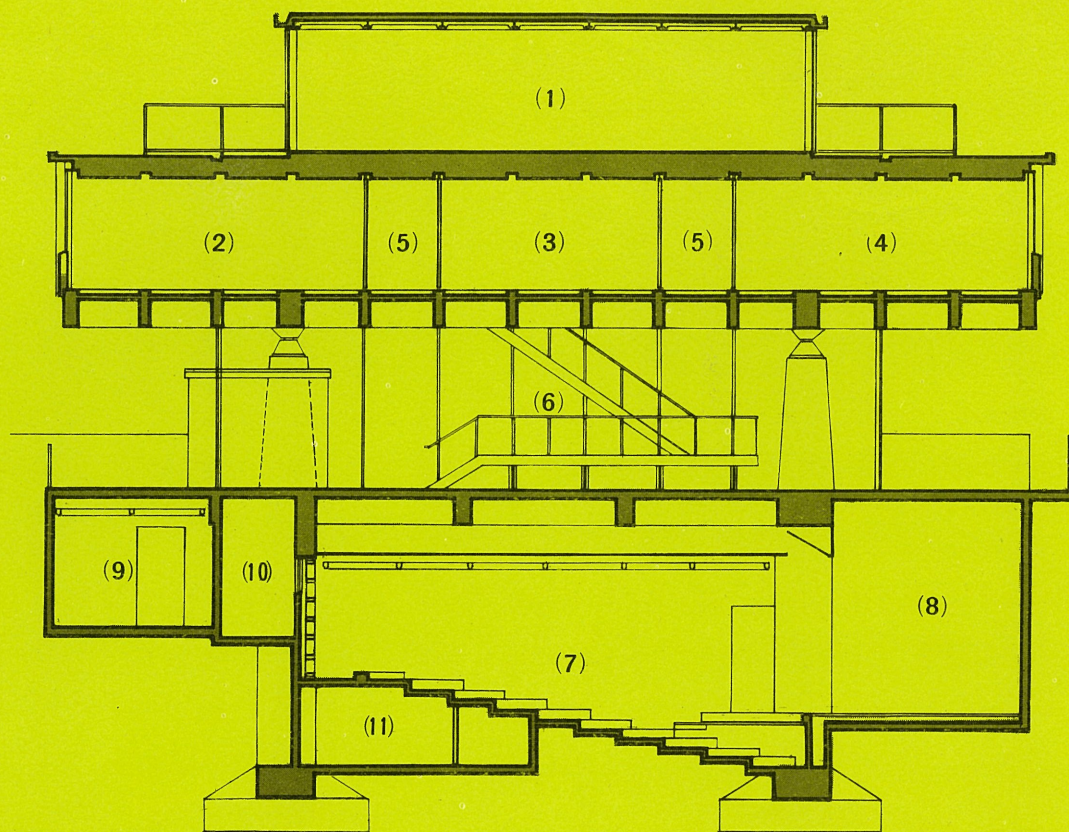
小型エアコンディショナー(エアロマスター)	34台
クーリングタワー	40RT 1台 20RT 1台
温水暖房用ボイラー	190,000kcal/h 1台
オイルタンク設備	A重油 1,900ℓ 1台
ポンプ類	冷温水ポンプ1台・冷却水ポンプ1台
排気設備	排気ファン2台・換気扇7台
自動制御設備	湿度・温度制御
昇降設備	ダムウェーター 1台

電気設備工事

受電設備	高压受電盤 2面 低压受電盤 1面
変圧器	1φ30KVA 6KV50CY 1台(電灯用) 1φ30KVA 6KV50CY 1台(調光用) 1φ30KVA 6KV50CY 3台(動力用)
電灯及び動力設備	パッケージ 30KW 1台 他 51台 蛍光灯 約480個 電灯 約300個 コンセント 140個
電話交換設備	主装置 局線 5/8回線 内線20回線 ボタン式電話機 10台
弱電設備	テレビ・インターホン
自動火災警報装置	8窓2級受信機 1台
音響設備	感知器 44個 デスク型ステレオ・アンプ 1台 卓上型20Wアンプ 2台 ワイヤレスチューナ 1台 マイクロホン 3台 スピーカー 13個

断面図

- (1) 第3会議室
- (2) 事務室
- (3) 談話室
- (4) 第2会議室
- (5) 廊下
- (6) 喫茶室・展示室
- (7) ホール
- (8) 舞台
- (9) ロビー
- (10) 調音調光室
- (11) ピット



外装

- 1階 床・壁・塀：磁器タイル貼
軒裏：ボンタイル・モルタル金ゴテV.P
- 2階 腰：エンボスアルミ板貼
スタット・庇：アルミ型材及びモルタル下地リシンE.P吹付
- 3階 外壁：モルタル下地リシンE.P吹付
庇：アルミ型材及びモルタル下地リシンE.P吹付
外部床：アスファルトビニロイド防水特20の上シンダー
コンクリート打モルタル金ゴテ目地切
屋根：アスファルトビニロイド防水F.20砂付シルバーライト吹付

内装 地下1階

- 床：ビニールタイル・ヒバ縁甲板貼
- 壁：コンクリート化粧打放し・テラゾーノミトリ
モルタル下地プラスター・人造石研出し・モルタル金ゴテV.P
- 天井：ベストッパサンドレル(ピニトップ加工板)・モルタル下

地プラスター金ゴテ

地上1階

- 床：磁器タイル貼・ジュータン貼
- 壁：磁器タイル貼
- 天井：プラスターローラー仕上・プラスター金ゴテ仕上
柱型：白御影石コタタキ

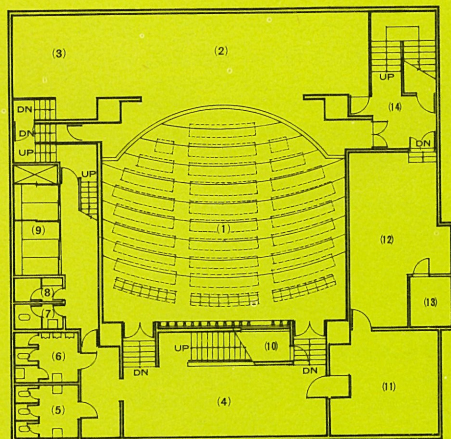
地上2階

- 床：ビニールタイル・ジュータン貼
- 壁：スチール合成樹脂焼付一部ビニールレザー貼
- 天井：ボックス天井・耐水ベニヤ下地カンレイシャ貼
O.Pスティプル仕上

地上3階

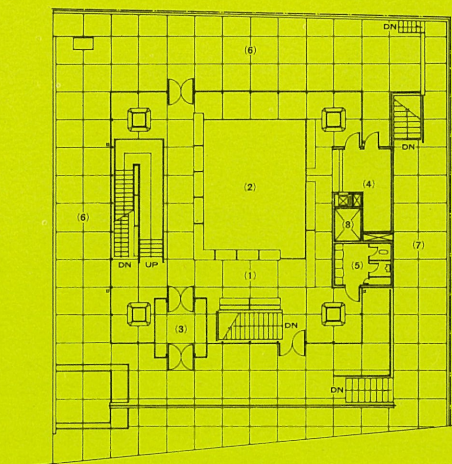
- 床：ビニールタイル
- 壁：耐水ベニヤ下地ビニールレザー貼
- 天井：鉄骨格天井O.P仕上・耐水ベニヤ下地カンレイシャ貼O.Pスティプル仕上・部材ピニトップ加工板

各階平面図



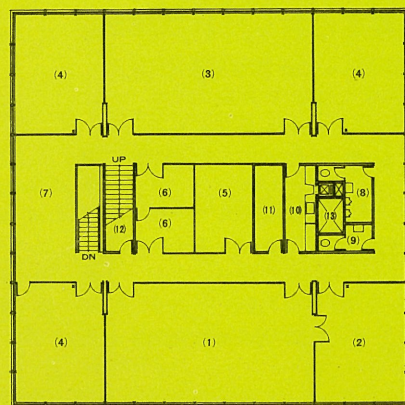
地階

- (1) ホール(180席)
- (2) 舞台
- (3) 脇舞台
- (4) ロビー
- (5) 女子便所
- (6) 男子便所
- (7) 洗面室
- (8) シャワー更衣室
- (9) 控室
- (10) 調音調光室
- (11) 電気室
- (12) 機械室
- (13) オイルタンク室
- (14) 非常階段室



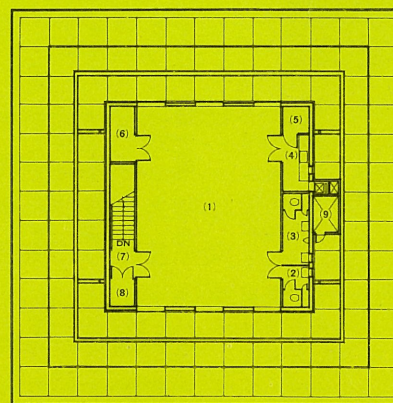
1階

- (1) 展示室・ロビー
- (2) 喫茶室
- (3) 玄関
- (4) 厨房
- (5) 便所
- (6) ピロティ
- (7) 駐車場
- (8) ダクトスペース



2階

- (1) 商工会議所事務局
- (2) 会頭室
- (3) 第2会議室
- (4) 関係団体事務室
- (5) 談話室
- (6) 相談室
- (7) ロビー
- (8) 男子便所
- (9) 女子便所
- (10) 湯沸室
- (11) 更衣室
- (12) 倉庫
- (13) ダクトスペース



3階

- (1) 第3会議室
- (2) 女子便所
- (3) 男子便所
- (4) 配膳室
- (5) 倉庫
- (6) 機械室
- (7) 階段室
- (8) 倉庫
- (9) ダクトスペース



設計者のことば

竣工に当って、設計者がよく聞かれることは、設計上どこに苦心をしたかという問いである。苦心と作品の価値は直接関係がないので、それに答えることは無意味なのであるが、この会館建築では私たち自身、つい苦心というような心情的なことばで語ってしまうのである。

この建物は光線の状態によって、1階の部分が消えるというか溶けるというか、2階だけが浮き上がって見えるはずである。もしそのように感じられたら、私たちの苦心のかがあったというものであろう。日本建築の屋根が、深々とした庇をかけると、屋根より下の部分はかげとなって、一色に消去したように見えるのは、この会館の横にある氏神様を祭った祠をご覧頂ければお解りと思う。私はこれを日本建築の原形質と見て、その近代的な再現が鎌倉の景観にもマッチするだろうと考えた。

この建物の地階には200人程を収容する小劇場がある。これは他の商工会議所にはあまり見られないもので、鎌倉の場合大きな特徴の一つとなろう。会館は市の経済発展のための施設であり、また商工関係者のための機関であることはもちろんであるが、それらも市民あつてのことであるから、一般の市民にも親しまれるものであつて欲しい。その意味で、市民の人達の凡ゆる小さな催しに利用でき、手頃な大きさのホールがつくられることになったわけである。小ホールといつても劇場のことであるから、施設費がかかるのは当然で、また地階という条件もあつて、それに要する工事費の捻出や配分に各方面へいろいろとご迷惑をかけたが、それだけに設計の方にも身を入れたつもりである。とくに壁面のレリーフや緞帳のデザインに大坪・渡辺両先生の友情制作を賜つたのは、まことに喜びにたえない次第であつた。苦心といへば、構造計画を担当して頂いた谷先生に感謝をしたい。4本の独立柱で2階、3階の全荷重を支えたピン構造は、この建物の圧巻といつてよく、ほかにも日本で2、3の例はあるが、この種のデザインとしてはおそらく始めてであろう。この構造によって、1階の開放性や2階の無柱平面が可能となり、また格子梁天井の全面照明に成功することができたと思う。このような様々な試みが一応無事に行なえたことは、藤田組をはじめ工事関係者各位のご協力によることはもちろん、商工会議所の会頭及びご関係の皆様のご理解ご援助なくしてはできなかったことで、ここに心からお礼を申し上げる次第である。

早稲田大学武基雄計画研究室 武 基 雄



工事者ごあいさつ

国際都市鎌倉の経済、商工業の発展を企画し、これを実現していく為の新しい殿堂が誕生いたしました事を心よりお祝い申し上げます。

時は初夏、源氏山の青葉を背景に、白亜の建造物はユニークな形を浮きたたせています。先に竣工しました鎌倉市庁舎とともに鎌倉の新しい行政地区を形成しているといつても過言ではありません。この新しい鎌倉の都市造りに弊社も参加できましたことはよろこびにたえません。

着工以来、古都鎌倉のイメージをそこなわないことを念じつつ、鋭意施工に努力を傾け、無事完成いたしました。これは会議所・保谷会頭をはじめ、関係各位のご支援と武研究室諸先生方のご指導の賜と深くお礼申し上げます次第です。

新会議所の完成が将来の鎌倉発展の推進力となることをお祈りいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

株式会社藤田組
横浜支店 取締役支店長 林 茂

工事関係者一覧

設計・監理 早稲田大学武基雄計画研究室 武基雄
構造 谷資信構造研究室 谷資信
設備 新建設備設計連合 田家安治
電気 鈴木設備設計事務所 鈴木雅義
家具 大友洋佑ファニチャ・インテリア・
建築設計事務所

緞帳図案 渡辺幸雄

レリーフ文字デザイン 大坪藍海

施工主体工事 株式会社 藤田組横浜支店
設備工事 株式会社 東京三冷社
電気設備工事 増田電気株式会社 大船支店

主要協力会社

仮設工事 株式会社大橋組
土工事 株式会社大橋組
コンクリート工事 株式会社大橋組
型枠工事 株式会社協栄組
鉄筋工事 有限会社横浜鋼業所
鉄骨工事 小林建鉄工業株式会社(鉄骨)
日本鋳造株式会社(ピン)
ブロック工事 葵工務店
防水工事 株式会社曹達商事(バンデックス防水)
株式会社三星産業(ビニロイド防水)
株式会社三和工材(コーキング防水)
石工事 株式会社横浜テラゾー
タイル工事 藤英工業株式会社
木工事 峯友木材株式会社(造作)
株式会社海市(格子天井)
金物工事 株式会社北村商会(製作金物)
日本建工株式会社(天井下地)
鉄矢工業株式会社(アルミ加工品)
ニス工業株式会社(ピントップ加工品)
左官工事 株式会社中丸組
木製建具工事 有限会社加藤木工所
鋼製建具工事 鉄矢工業株式会社(スチール及びアルミサッシュ)
硝子工事 港南硝子株式会社
塗装工事 株式会社副島塗装店
内装工事 丸西加工株式会社(床ビニールタイル貼及び壁布貼)
雑工事 株式会社海市(戸棚)

可動間仕切り工事 朝日機材株式会社(ユニパート)
家具製作工事 株式会社コスガ(ホール・ロビーイス・喫茶カウンター・ショーケース)
西武デパート鎌倉店(ジュータン・喫茶イス・その他)

舞台緞帳・幕製作工事 株式会社藤沢さいか屋

給排水衛生設備工事 加藤工業所(配管・機器取付)

冷暖房設備工事 加藤工業所
吉岡ダクト工業所
平野アスベスト工業株式会社
昭和電気計装株式会社

電気設備工事 増田電気株式会社
丸茂電機株式会社(舞台照明・調光設備)
新田通信工業株式会社(ボタン式電話)

瓦斯工事 東京瓦斯株式会社
浄化槽設備工事 加藤工業所
昇降機設備工事 横浜エレベーター株式会社(ダムウエーター)

看板文字 株式会社甲子看板工業所

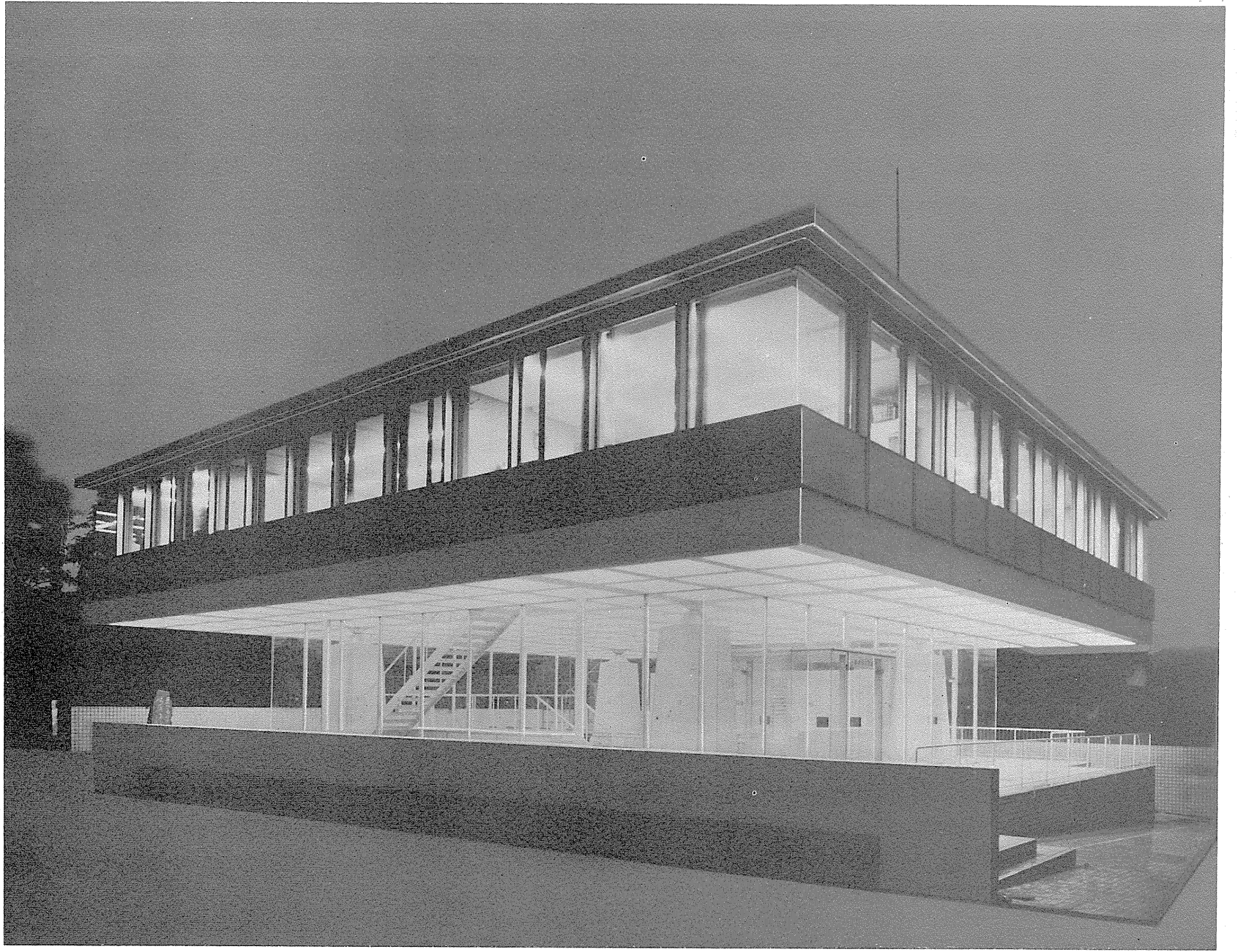
主使用設備材料

セメント アサノセメント
タイル 岩尾磁器工業株式会社
ロンタイル 川口ゴム工業
ビニールタイル 東洋化学株式会社
ビントップ 鋼板工業株式会社
硝子 セントラル硝子株式会社
バンデックス防水 バンデックス・ジャパン
ユニパート 日米パーティション株式会社
パッケージドエアコンディショナー 三菱重工業株式会社
三菱電機株式会社

エアロ・マスター エアロマスター株式会社
ポンプ 株式会社極東機械製作所
クーリングタワー 空研工業株式会社
鋼管・継手 日本鋼管株式会社
バルブ 北沢バルブ株式会社
衛生陶器・水栓 東洋陶器株式会社
吹出口・タンク 協同工業株式会社
自動制御計器 株式会社東京計器製造所
温水ボイラー 株式会社巴商会
湯沸器 北英熱器株式会社
分電盤・操作盤 遠藤電機株式会社
電線管・附属品 日本パイプ製造株式会社
電線 昭和電線電纜株式会社
配線器具 神保電器株式会社
東京芝浦電気株式会社

ケーブル 藤倉電線株式会社
照明器具 三菱電機株式会社
東京芝浦電気株式会社

舞台照明器具 丸茂電機株式会社
電話設備 株式会社日立製作所
放送設備 東京芝浦電気株式会社
火災報知器設備 能美防災工業株式会社
消火栓設備 村上製作所



1969 · 7

